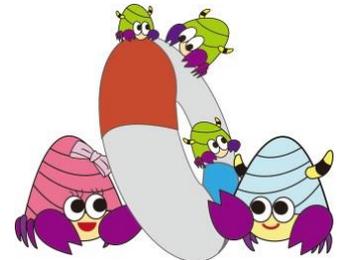




学校は夏休み！ 規則正しい生活で安全に過ごそう

【小学生・中学生・高校生の皆さんへ】

- ・午前中は、友人宅などに行かずに学習をしましょう。
- ・出かける時には、必ず帰る時刻と行先を保護者に伝えましょう。
- ・公共の施設（多くのひとが利用する場所）では、ほかの人の迷惑にならないよう、マナーをしっかりと守りましょう。
- ・子どもだけで、海や川に泳ぎや遊びに行ったりははいけません。また、子どもだけでの利用ができない施設（場所）があります。学校からの指示を守りましょう。
- ・インターネット（スマホ）は、学校や保護者との約束を守って使いましょう。
- ・決められた時刻までに家に帰りましょう。



| 夏休み期間中の帰宅時刻 | 小学生 | 中学生 | 高校生 |
|---------------|-------|---------|--------------------|
| 子どもだけ | 午後6時 | 午後6時30分 | 午後8時 ^{注)} |
| 地域行事などで保護者が一緒 | 午後10時 | 午後10時 | 午後10時 |

注) 事情がある場合のみ認めている帰宅時刻です。決して「午後8時まで遊んでよい」のではありません。

インターネットでは、人をだまそうと狙う者がいて、親切なふりをして近づいてきます。優しく相談にのってくれるのは、あなたを油断させるウソかもしれません。

インターネットで知り合った相手に、自分の写真を送ったり、パスワードを教えたりしてはいけません。いちど相手に送ったものは、取り消すことができません。また、相手と会おうとして事件に巻き込まれることもあります。絶対に1人で会ってはいけません。

【大人の皆さんへ】学校の夏休み期間、家庭や地域等が一体となって、青少年を育てる環境づくりや青少年の育成に取り組みましょう。

- 7月1日～8月31日 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」(鹿児島県・鹿児島県青少年育成県民会議)
- 7月1日～7月31日 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(内閣府)

ジュニア・リーダーのボランティア活動



今年度、ジュニア・リーダークラブ「ていだまい隊」(会員は小学校高学年～高校生)では、ボランティア清掃とマスク作りに取り組んでいます。これらは会員らが発案し実行しているものです。

これからも2つの活動を続け、完成したマスクの使い方(どこにあげるか)についても、自分たちで考えていきます。

ペットボトルふた回収の終了（生涯学習センター1階）

以前、町立図書館前（生涯学習センター1階）にペットボトルのプラスチックのふたを回収する箱を設置していましたが、ふたの回収は終了しました。

今後は、ペットボトルは分別のうえ、ご家庭でごみに出してください。

また、家庭ごみは、生涯学習センターに持ち込まないでください。



ペットボトルの分別

ボランティア清掃の際は
この限りではありません

- ・プラスチックのふたとラベルは取り外し、燃やせるごみへ。
- ・中身を全部出して、軽くゆすいで、水気を切ってください。
- ・つぶして、資源ごみに出してください。

徳之島町では、多くの方がボランティア清掃に参加しているものの、ポイ捨てされているゴミがなかなか減らない残念な状況が続いています。ゴミは分別し、収集日に、決められた場所に出しましょう！



「かごしま国体」「かごしま大会」延期

本年10月に開催予定であった、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」は、延期となりました。

鹿児島県の発表によると、開催時期は「可能な限り早期の結論を得るべく、引き続き、調整・検討」するとされています。

徳之島町内で予定されていた関連行事は、実施見送りまたは中止となります。

実施見送り～8月17日（月）かごしま国体・かごしま大会 炬火リレーイベント

中止～8月22日（土）かごしま国体（デモンストレーション競技）グラウンド・ゴルフ大会

公民館講座スタート

令和2年度の公民館講座は、新型コロナウイルスへの対策をとりながら、順次開講しています。密集・密接・密閉の状態とならないよう、人数が10名を超える講座については2グループに分かれるものもあります。なお「年間スケジュール」を、役場（1階住民生活課前）、生涯学習センター（2階社会教育課）、花徳支所にて配布しています。

感染予防&熱中症予防のために

現在、徳之島町内の社会教育施設・社会体育施設においても、利用時の手洗いやマスク着用をお願いしています。しかし一方で、気温・湿度が高い時や運動中にマスクを着用することで、熱中症のリスクが高くなります。

日頃の健康管理を十分に行い、体調が悪いと感じた時は、無理せず静養しましょう。

予防の
ために

- マスク着用時の運動は避ける。 ○のどが渇いていなくてもこまめに水分補給。
- エアコン使用中も、窓開放や換気扇によって換気を行う。
- 屋外で人と十分な距離（2m）が確保できる場合には、マスクをはずす。